

北海道学生サッカー連盟主催大会での新型コロナウイルス感染症ガイドラインの訂正事項

競技委員長 小谷克彦

【飲水タイム】

北海道サッカー協会が提示している新型コロナウイルス感染症ガイドラインでは飲水タイムを必ず取らなくても良いとされていますが、2022年度の北海道学生サッカー連盟主催の大会においては、**原則飲水タイムは取ることにします。**

ただし、気温によっては当番校およびマッチコミッショナーの判断によって飲水タイムを取らなくてもかまいません。飲水タイムを取らない場合は、以下の方法を参考にしてください。

各チームにおかれましては、当日の気温によって飲水タイムの有無を決定しますので、両方の対応ができるように準備をして下さい。

<飲水方法について>

- ・ 昨年度までの同様に**ボトルの共有は禁止**です。個人専用のボトルにて飲水するようにして下さい。
- ・ **使い捨てペットボトルによる飲水方法も可。**

〔使用例〕クーラーボックスに少量のペットボトルを入れておき、随時そこから取り出して飲水。

その後、使用したペットボールはクーラーボックスに入れず、コート外に置く。ただし、試合終了後は各チームの責任の上、使用済みのペットボールを必ず回収すること。

【健康チェックシート】

2021年度と同様に、大会参加者（選手、スタッフ、審判、運営要員）試合日から2週間の検温と当日の健康チェックをした「健康チェックシート」を提出してください。

2022年度からは北海道学生サッカー連盟主催の大会は「有観客」とします。よって、各チームで登録外の選手の観戦は認められます。登録外で観戦する選手の「健康チェックシート」も提出してください。各チームで会場入りする選手・スタッフ・サポート・観戦者全ての「健康チェックシート」を提出するようにしてください。

また、一般の観客の方に関しては、「健康チェックシート」の提出は求めません。ただし、スタンドのある会場（ネット等の明確な仕切りの内側にスタンドがある場合）につきましては、観戦者の「氏名」、「連絡先」、「体温」を確認し、リストを作成するようにしてください。観客リスト作成の対象となる会場は「厚別競技場」「東光スポーツ公園」です。しかしながら、明確な仕切りの内側に入って観戦している一般客がいましたら、その方にも「氏名」、「連絡先」、「体温」を確認するようにしてください。

ただし、施設側からの要請で参加者リスト（観客者も含む）の提出が求められましたら、それに従うようにしてください。

一般観客のリストは、各チームから回収した「健康チェックシート」と一緒に学連へ郵送するようにしてください。一般観客リストの様式は任意です。